相模原市発達障害啓発講演会・発達障害啓発週間事業

成人期を見据えた 特別支援教育のあり方

発達障害のある人への教育について考える

今回の啓発講演会では、筑波大学の柘植雅義先生より「豊かな成人期を見据え、発達障害のある人への教育に必要なことは何か?」についてご講演をいただきます。

柘植先生は教育行政にも深く携わっておられます。今後の特別支援教育の展開や先駆的な取り組みをしている自治体をご紹介いただきながら、皆さんと本市に今後必要なことについて考える機会としたいと思います。



【講師紹介】 …………

_{主な}「特別支援教育 - 多様なニーズへの挑戦」著

「ユニバーサルデザインの視点を活かした指導と学級づくり」編著

っ げ まさ よし **柘植 雅義**氏

筑波大学教授(人間系障害科学域知的・発達・行動障害学分野) 博士 (教育学)

カリフォルニア大学 (UCLA) 客員研究員、文部科学省特別支援教育調査宮、兵庫教育大学教授、国立特別支援教育総合研究所上席総括研究員などを歴任。日本LD学会理事長、日本心理学諸学会連合常任理事。内閣府障害者政策委員会委員、文部科学省・厚生労働省の各種委員。



2016 3/19E

時間:午後2時▶4時30分

会場:相模原市立産業会館 多目的ホール

(相模原市中央区中央3-12-1) 交通: JR相模原駅南口からバスで「市民会館前」より徒歩約3分

定員:200名

主催:相模原市・相模原市教育委員会協力:相模原市自閉症児・者親の会

<講演会の当日には!>

市立図書館による発達障害に関する書籍の紹介コーナー

■相模原市自閉症児・者親の会による作品の展示コーナー も開催します!



お 問 い 合わせ先 相模原市陽光園 療育相談室・発達障害支援センター

電話:042(756)8411(直通) FAX:042(756)3360 月~金 8:30~17:00

